

一貫した尿沈渣分析

ベトスキャンイマジスト®はポイントオブケアで信頼のおける尿沈渣分析により
数分で結果と必要に応じてアドオンエキスパートレビューを提供します¹

01 サンプルの遠心分離



- 希釈が必要かどうかを判断します
- サンプルを十分に混和します
- 1mL、2mL、または3mLを遠心管に移します
- バランス管を用いて450～500RCFで2分間遠心分離します
- 完全に停止させます

02 サンプルの準備



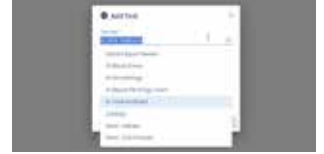
- マイクロピペットにXactUrine®ピペットチップを装着します
- チップを付けたピペットをチューブの中に入れます
- チューブを傾けてストッパーより上の液体が見えなくなるまで上澄み液を捨てます
- チューブを垂直状態に戻します
- プランジャーを5回押すか、ペレットが再懸濁するまで押します

03 スライドの準備



- 印刷済みのスライドをテンプレート上に置きます
- 基準円をテンプレート下に向けて回すように回します
- スライドの磨りガラス側に患者情報ラベルを貼ります
- ペレットを再懸濁したら、基準円内に20μL垂らします
- 22x22 mmのカバーガラスをかけます

04 新しい検査を追加



- ベトスキャン イマジストへのログイン
- 正しい検査を選択して[スキャン]を選択しますサンプル情報は、任意のFUSE接続済みソフトウェアシステムから取り込まれます
- 診療所管理統合機能を利用していない場合[新しい検査を追加 (+)]を選択します

05 サンプル情報の完了



- 使用した容量を選択します
- 該当する場合、希釈係数を入力します
- サンプルの色や透明度など、追加情報を入力します

06 スライドのスキャン



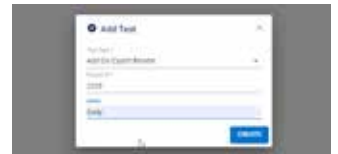
- スライドホルダーのロックを解除します
- ラベルが右側に向くようにスライドをトレイに置きます
- ロック機構を閉じます
- [スキャンを選択]を選択します

07 結果をレビュー



- [レビュー]を選択します
- キャプチャーした画像をレビューします
- 必要に応じてレポートに含めたい追加の画像を追加で選択します
- より詳しく確認するために[スライドの表示]を選択します
- レポートを[確定]し、[検査履歴]へ移動させます
- 印刷可能なPDFファイルを[共有]を選択、またはダウンロードします

08 エキスパートレビュー** (オプション) をアドオン



- [新しい検査を追加 (+)]を選択します
- サンプルを選択します
- 履歴文書 (.pdf) または画像 (.jpeg) を添付します
- 臨床的な理由がある場合、染色した尿沈渣の塗抹スライドまたはライン状スライドを追加します
- [閉じる]、次に[オーダーの提出]を選択します
- 該当する検査を見つけ[レビュー]を選択します

09 染色済みスライドを製作する

- 残りの尿沈渣をよく混和します
- 1滴使用して、塗抹標本またはライン状標本を作成します
- 自然乾燥させます

- ロマノフスキー染色を使用してスライドを染色します (Diff-Quik® など)
- 自然乾燥させます

- イメージンオイルを1滴塗布します
- デジタル細胞診アプリケーション用に24x60mmのカバーガラスをかけます

*希釈ガイドを参照のこと

**追加の費用がかかる場合があります。

¹Data on file, DHXMZ-US-23-218, Zoetis Inc.

サポートが必要な場合はZoetis担当者にお問い合わせください。